

3月～5月の支出（図書、備品、慶弔、飲食除く）

419,791円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	104,844円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	37,987円
通信費(携帯電話、折込)	276,960円
支出計 15/3/2～15/5/31	419,791円

寄付収入、加り、イヤ、効ハ、〇、K、Sガ 120,000円

市政を考える

月刊武松

発行日

15/6/1

第151号

16000部発行

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠(市議会議員)
武松政策研究会

小田原市斎場 もう延期!?

実施方針公表で、多くの事業者から工期の半年以上の延期希望が！

■小田原市斎場これまでの経緯

小田原市斎場は、供用開始から40年以上が経過し、老朽化が著しく、今後に想定される火葬需要の増加を考えると、新たな斎場の整備が喫緊の課題となっています。

この斎場が、これまでも周辺市町の住民にも広く利用され、県西地域にとり重要な役割を果たしていることから、小田原市、南足柄市、大井町、松田町、山北町、開成町、そして箱根町の2市5町による「小田原市斎場事務広域化協議会」で、新斎場整備に向けた検討を行っています。

平成24年度

- ・小田原市斎場として整備（小田原市が事業主体）
- ・現斎場と同一敷地内で整備することを決定

平成25年度

- ・基本的なコンセプトや火葬炉数を定める
炉数：火葬炉 9炉（式場、動物炉は非設置）
駐車場：72台程度（バス用含む）
- ・整備の事業手法としてPFIを選定

平成26年度

- ・PFI事業者の選定に向けて取り組む
- ・平成30年4月1日の供用開始をめざす
- ・平成27年2月 実施方針と要求水準書案を公表

■実施方針に示されたスケジュール

基本協定締結 平成27年10月

事業契約締結（議決）

平成27年12月

施設等の設計、建設

平成27年12月～平成30年12月

施設等の所有権移転

平成29年12月（平成30年4月供用開始分）、及び
平成30年12月（上記以外の残工事分）

施設等の運営準備

平成29年12月～供用開始まで

施設等（駐車場及び外構等の一部を除く）の供用開始

平成30年4月

施設等の運営・維持管理

平成30年4月～平成51年3月

現斎場の全面稼働停止

平成30年3月末

現斎場の解体・撤去

事業契約締結の日～平成30年12月

（解体・撤去の開始時期は提案された工程による）

■実施方針に寄せられた質問

質問（多くの社より同様の質問）

実際に設計業務が開始できるのは平成28年1月からになると思われます。その上、既設斎場を運営しながらの施設整備である事等、安全面への配慮からも平成29年12月に建物を一部竣工し、平成30年4月に供用開始とする期間設定はあまりにも短いと考えます。よって供用開始時期はもう少し（最低でも6か月以上）先延ばしするべきと考えます。

解答（小田原市）

整備期間については、ご指摘を踏まえ、設計期間、施工期間の変更を検討します。詳細は、募集要項公表時に示します。

■お知らせ(5月25日発表)

小田原市斎場整備運営事業に係るPFI事業者の募集 手続の一部延期について

平成27年2月17日付で公表した『小田原市斎場整備運営事業実施方針』に記載した、募集に係る手続の一部について、次のとおり延期することとします。なお、変更後のスケジュールについては、後日お知らせします。

1 平成27年5月以降に予定していた、募集要項等の公表などの事業者募集に係る手続を延期します

2 事業費の債務負担行為設定に関する議案について、平成27年市議会6月定例会への議案上程を見送ります

実施方針等外部委託して、これでは困ります。

選挙、葬儀、議長選

■市議会議員選挙

4月26日投開票日の市議会議員選挙では、お陰様で**2646票**（9位/31人）で5回目の当選を果たしました。投票率が41.91%（-3.29ポイント）にもかかわらず、153票の上乗せができました。皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。選挙期間中に有給休暇等で運転手や車上運動員にご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

■今回の私の選挙

戸別訪問：0件、リーフレット：なし、
後援会等名前集め：5件、投票依頼電話：0件、
出陣式：なし、決起集会：なし、紅白幕：なし、
だるま：なし

■父の葬儀

父は、3月中旬に療養型の病院に転院した後、徐々に痩せていったのですが、4月28日に当選の報告ができました。その際には、座って食事もしていたのですが、5月4日あたりから、血圧が急低下したりするようになり、点滴となりました。そして、5月6日夜に亡くなりました。5月9日通夜、5月10日葬儀告別式と、私が喪主を務め、至らない点多かったと思いますが無事に送ることができました。

■会派結成

小田原市議会では、任期開始後約1週間で所属会派の届出をしなければならず、5月7日に新会派**政和**を結成し、代表は、大村学議員となりました。

■選挙収支報告書の作成提出

市議会議員選挙は、選挙終了後2週間以内に選挙管理委員会に収支報告書を提出しなければならず、その提出期限が5月11日となっていたのですが、5月7日に提出しました。

■市議会議長選挙

市議会議長は、5月15日の小田原市議会5月臨時会において、議員の投票により決定します。選挙に臨む前に、様々な駆け引きと交渉があるのですが、お陰様で議長となることができました。

■臨時会当日の市議会議長選までの流れ 議会運営委員会

議長・副議長・監査委員の候補者の有無の確認と
絞り込み



議長候補所信表明演説（試行）

議長候補は、希望者のみ所信表明演説（非公開）



小田原市議会 5月臨時会

議長選挙→就任あいさつ→副議長選挙……

議長選挙の結果

武松 忠	24票
関野 隆司	4票

副議長選挙の結果

俵 鋼太郎	22票
田中 利恵子	5票
安野 裕子	1票

議長就任あいさつ

このたび皆様の御推挙によりまして小田原市議会議長に就任いたしました武松忠でございます。改選後初めての議会で議長に選んでいただき、その責任の重さを痛感しております。

私の今期の行動目標は、「リスクを恐れず一歩前へ」であります。先日行われました市議会議員選挙の投票率が約40%となり、地方議会を取り巻く環境は、議会の機能に対する疑念や政務活動費の使途に対する疑念など厳しさが増しております。

そこで、これらを少しでも払拭するために

- ・議会報告会の充実
- ・継続的に改革検討できる仕組み作り
- ・積極的な情報発信
- ・前期からの課題の早期検討

について、しっかりと取り組んで参りたいと考えております。

議員各位におかれましては、何とぞ御支援そして御協力をお願い申し上げまして、就任のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

■就任翌日から公務

5/16-18 日光市姉妹都市交流（日光市）
5/20 神奈川県市議会議長会総会（横須賀市）
5/27-28 関東市議会議長会総会（水戸市）
6/1 全国自治体病院協議会（都市むたーねル）……

武松政策研究会からのお知らせ

6月の個人議会報告会は都合により中止します。

HP : <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>
twitter : @ttakemat
facebook : <https://www.facebook.com/tadashi.takematsu>



HPは、「たけまつただし」で検索 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通 7941377 タケマツタダシ
さがみ信用金庫 国府津支店 普通 0051228 武松政策研究会 武松忠